

今年度は、県議会において以下の委員等をしています。

- 予算決算常任委員会・委員長
- 環境生活農林水産常任委員会・委員
- 議会改革推進会議・副会長
- スマート議会の在り方検討プロジェクト会議・副座長

### 森野真治事務所

〒518-0007  
伊賀市服部町331-1  
電話 0595(23)6060  
FAX 0595(48)6233  
E-mail: shinji@morino.biz



県政に対するご意見、ご要望などをお聞かせください。



バックナンバー等はホームページから  
<https://morino.plala.jp/shinji/>

### 令和5年1～3月の公務日程

- 1月18日 本会議(令和5年第1回定例会開会、補正予算上程)、議案聴取会、環境生活農林水産分科会(補正予算)、予算決算常任委員会(採決)、本会議(採決)
- 2月13日 全員協議会(当初予算)、議会改革推進会議役員会
- 15日 本会議(令和5年度当初予算等上程)、全員協議会、議案聴取会(1日目)、第14回スマート議会の在り方検討プロジェクト会議
- 16日 議案聴取会(2日目)、予算決算常任委員会理事会
- 21日 本会議(代表質問、議案質疑)、環境生活農林水産分科会(先議分審査)
- 24日 本会議(一般質問)、予算決算常任委員会(先議分採決)
- 28日 本会議(一般質問、先議分採決)、全員協議会
- 3月 2日 本会議(追加議案上程)、議案聴取会、予算決算常任委員会理事会、議会改革推進会議総会
- 3日 本会議(一般質問、議案質疑)
- 6日 予算決算常任委員会(予算総括質疑)
- 8日 環境生活農林水産常任委員会・分科会(環境生活部関係)
- 10日 環境生活農林水産常任委員会・分科会(農林水産部関係)
- 15日 予算決算常任委員会理事会、予算決算常任委員会(採決)、委員長会議、第15回スマート議会の在り方検討プロジェクト会議、議会改革推進会議役員会
- 17日 本会議(採決、令和5年第1回定例会閉会)、予算決算常任委員会理事会



2023.1.18 予算決算常任委員長報告



2023.3.6 予算総括質疑

# 森野真治

もりのしんじ

このレポートは、三重県議会や森野真治の活動を県民の皆様方に幅広く知っていただくため、定期的に発行しております。ぜひ、ご家族皆様でご覧ください。なお、これまでに発行したものの(バックナンバー)はホームページに掲載しております。



2023年 第1号  
(通算第31号)  
2023年3月発行

## 三重県議会議員 森野真治の県政レポート

### 令和5年第1回定例会が開催されました

1月18日に令和5年第1回定例会が3月17日までの59日間の会期で開催されました。今年4月に県議会改選があるため定例会が2回となります。

1月18日に令和4年度1月補正予算(一般会計約222億円、企業会計約1億円)が提案され、即日可決されました。

2月15日に令和4年度2月補正予算(一般会計約31億円)が提案され、28日に可決されました。

2月15日に令和5年度当初予算(一般会計約8,371億円、特別会計約3,243億円、企業会計約639

### 令和5年度一般会計歳出予算額

	令和5年度	令和4年度	増減額
義務的経費	4,407	4,445	▲38
人件費	2,054	2,101	▲47
社会保障関係経費	1,226	1,192	34
公債費	1,127	1,153	▲25
投資的経費	1,102	1,061	41
その他経費	2,862	2,688	175
税収関連交付金	1,346	1,267	79
	8,371	8,194	177

※数値は四捨五入のため、合計が一致しないことがあります。

億円)が提案され、3月17日に可決されました。

3月2日に令和4年度最終補正予算(一般会計約165億円、特別会計約▲12億円、企業会計約▲13億円)が提案され、3月17日に可決されました。

### いよいよ川上ダムが完成いたします

上野北西部等の洪水対策の一つとして昭和56年の調査開始より長年かけて進められてきた川上ダム建設事業がいよいよ完了する見込みとなり、3月26日に現地で完了式が行われます。

これまで、地元川上地区の地権者をはじめ多くの方々のご協力と努力により進められてきた大事業ですが、私も一般質問等で早期完成や発電施設の整備等お願いしてまいりました。



木津川河川改修(築堤護岸)工事

現在は洪水対策以外に、伊賀市の水道水源や木津川の流量維持などの機能も追加されており、伊賀市民にとって大変重要な施設になりました。

引き続き、さらなる浸水被害軽減のため、木津川の河道の拡幅と掘削、築堤工、護岸工等の施工、橋梁や堰等の横断工作物の改築を実施することにより流下能力を増大させ、治水安全度の向上を図ってまいります。





## ○ 環境生活農林水産常任委員会 県内調査(7月21日～22日)

### ①NPO法人えん(伊賀市)

農業を通じて、若者や障がい者の就労支援を進めているNPO法人における農福連携の取組について調査しました。

### ②ベジタブルラボ株式会社(伊賀市)

NPO法人えんの施設外訓練先として障がい者等を受け入れている農場における農福連携の取組について調査しました。

### ③三重中央開発株式会社(伊賀市)

廃棄物処理を行っている民間企業における資源循環や環境負荷低減の取組について調査を行い、敷地内の焼却施設や処分場等を見学しました。



### ④株式会社MAKOTO農園(熊野市)

東紀州地域の基幹作物である柑橘の農家において、新型コロナウイルス感染症による影響や高品質なみかんの栽培方法等について調査しました。

### ⑤森林組合おわせ(紀北町)

加工場内を見学しながら、世界的なウッドショック禍における木材の需給状況等について調査しました。



### ⑥紀北町議会(紀北町)

磯焼けが発生している紀北町におけるガンガゼの駆除による藻場の再生取組について調査しました。

## ○ 環境生活農林水産常任委員会 県外調査(8月30日～9月1日)

### ①NPO法人サトニクラス(北海道樺戸郡月形町)

北海道開発局主催のコンクールで、先導性・モデル性の高い活動と評価を受けた農福連携の取組について調査を行い、直売所の様子を見学しました。

### ②石狩市議会(北海道石狩市)

令和4年、環境省から「脱炭素先行地域」に選定された石狩市の再生エネルギーの地産地活や公共施設群の脱炭素化等、脱炭素社会実現に向けた取組について調査しました。

### ③増毛町議会(北海道増毛郡増毛町)

磯焼けが発生している増毛町における鉄分供給ユニットを用いた藻場の再生取組について調査しました。

### ④新さっぽろエネルギーセンター(北海道札幌市)

「環境にやさしく、災害に強い街」をめざす新さっぽろ駅周辺地区のエネルギーを担う中心施設を見学しながら、街づくりと一体となった民間企業の省エネ、二酸化炭素排出削減の取組について調査しました。



## 今年度進められた伊賀市内のインフラ整備等について

国道368号 4車線化工事(山出～上之庄地内)



県道服部橋新都市線 拡幅工事(緑ヶ丘西町～緑ヶ丘本町地内)



県道観音寺線 拡幅高上工事(島ヶ原地内)



県道上友田円徳院線 拡幅工事(中友田地内)



県道蔵持霧生線 拡幅工事(霧生地内)



県道伊賀青山線 拡幅工事(奥馬野地内)



急傾斜地崩壊対策事業(奥馬野地内)



伊賀警察署平田警察官駐在所(平田地内)

